

茨木市議会議員(無所属)



あびこ浩子

ゆめ・みらい通信

連絡先：(自宅) 茨木市穂積台1 2-503穂積台グランドコーポ

Facebook：あびこ浩子 | WEBサイト：<http://www.hiroko-abiko.jp>



9月議会開催中

常任委員会終了し、決算特別委員会開催中！

みなさま、いつもお世話になっております。あびこ浩子です。

9月に入り、雨が降るとかなりの雨量が計測されるようになってい
ます。シルバーウィークの3連休に台風18号が駆け抜けていき、近畿地方
を直撃して、縦断しました。台風一過で秋空がやってきました。シル
バーウィークで様々予定を立てておられた方も多くおられたでし
ょうが、あいにくの台風どうされたのでしょうか。雨の降り方が本当に激
しく、台風が過ぎた後での河川の増水や地滑りなどが心配です。

敬老会が各地域で開催されています。週末の17日(日)は台風の直
撃で警報が発令され、中止されるところが多くありました。高齢者の方
に地域の体育館や近くの会場まで出てきていただくにはなりません
ので、足元の安全は最大の課題です。以前、台風が来ることで中止
したことがありましたが、台風が速く、開催時刻頃にお天気が回復
して「開催で来たのに」と様々ご意見いただいたことがあります。
台風の影響は予想が付きません。中止の決断は致し方ない決定です
ので、どうぞご容赦くださいませ。18日(月)の敬老会は無事に開
催できました。

9月議会が開催中です。前段本会議、4つの常任委員会が終了しまし
た。現在は平成28年度一般会計決算特別委員会が開催中です。9月15日
(金)、19日(火)、20日(水)と3日間帳票審査があり、21日(木)に総括質疑
が行われます。各会派から委員をだして8名で委員会を開催中です。私
も委員として参加しています。皆様から頂いた税金が正しく使われて
いるのか、事業の内容を確認しながら進めています。もちろん使い方
については、監査委員会で毎月厳重なチェックがあります。

9月27日(水)に最終本会議が開催されます。それまでに、まだまだ
議論と重ねていきたいです。頑張っています！



シニアマイスター展示会(イオンにて)

【あびこ浩子プロフィール】

- ◆玉櫛小・南中卒業／1980大阪府立千里高校卒業／1984関西大学文学部卒業／2008大阪市立大学大学院創造都市研究科共生社会研究分野修士課程修了／大学時代銭原キャンプ場でカウンセラーとして活動
- ◆1984高槻市立第7中学校教諭／1987茨木市立三島中学校へ転任1990退職／2000沢池幼稚園PTA会長／2002穂積小PTA会長／2006茨木市PTA協議会会長／2004NPO法人Chacha-House代表理事／2006穂積小校区青少年健全育成運動協議会会長／2006NPO法人子育て広場全国連絡協議会理事／2011穂積地区自主防災会会長／2012穂積地区福祉委員会副委員長
- ◆2008・4茨木市議会議員補欠選挙で初当選／2009・1選挙2期目当選／2013・1選挙3期目当選／2017・1選挙4期目当選
- ◆夫、長女、長男、次女夫婦と孫娘

あびこ浩子連絡先

電話・FAX 072(655)8460(留守時はメッセージを残してください)

Email: abiko-h@hcn.zaq.ne.jp

【自宅】茨木市穂積台12-503穂積台グランドコーポ

HP: <http://www.hiroko-abiko.jp>

FACEBOOKページ

「あびこ浩子(茨木市議会議員)」

「あびこ浩子 茨木ゆめ・みらい工房」

Twitter @abiko_h(あびこ浩子(茨木市議会議員))



お互いさまと思える茨木に！
生活者の視点を政治に！



平成28年度一般会計決算の概要

(決算特別委員会開催中！)

茨木市は「都市鉱山からつくる！みんなのメダルプロジェクト」に参加しています。

不要になった小型家電が東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会のメダルに生まれ変わります！東京2020組織委員会が主催するこのプロジェクトは、資源の有効活用をより重視する持続可能社会への取組としても期待できることから、本市も参加しています。

プロジェクトの一環として携帯電話、スマートフォンを回収しています。いらなくなった携帯電話、スマートフォンをお持ちの方は、このプロジェクトに参加してメダル作製にご協力をお願いします。

回収方法 ボックス回収

回収場所 市役所受付(本館、南館)・資源循環課(市役所本館2階9番窓口)・環境事業課(茨木市環境衛生センター管理棟2階事務室)・市民体育館・福井市民体育館・東市民体育館・南市民体育館

回収対象 携帯電話・スマートフォン



(1) 一般活計決算額

《歳入決算額》865.4億円

《歳出決算額》842.0億円

《形式収支》23.4億円

《繰越財源》14.3億円

《実質収支》9.1億円

(うち財政挑戦基金積立額 4.6億円)

(2) 義務的な歳出一般財源の推移

人件費は、退職人数の減の影響により減少したものの、公債費は、これまでに借入れた臨時財政対策債等の影響により増加しました。社会福祉経費については、扶助費において障害者・障害児や保育に係る給付費等が引き続き増加し、事業費ベースで約6億円増加したものの、一般財源ベースでは27年度分の保育給付に係る国・府補助金の精算金が生じ、一般財源が約4億円減少したことに加え、国民健康保険特別会計への繰出金が医療費の減等により約9億円減少したことから、社会福祉経費における一般財源は約12億円減少しました。今後も、高齢化の進展等による社会福祉経費の増加や、主要プロジェクト事業の実施等に伴う公債費の増加が予測されることから、引き続き「財政の健全性」の確保のために取組んでいく必要があります。

毎週火曜日・木曜日の朝、JR茨木駅西口下、水曜日の朝、南茨木駅、金曜日の朝、阪急茨木駅東口南側にてご挨拶と週刊通信を配布させていただいています。お急ぎとは思いますが、お時間許せば手に取っていただけましたら幸いです。お声をかけていただけたらとても嬉しいです！

